



# ふらり らいふらりい



～図書室にはこんな本があります～

No. 159

問) 風船爆弾に関する資料が読みたい。

答) 「風船爆弾」をキーワードとして検索します。

図書 → ことばから調べる → 風船爆弾 → 135件該当

少し数が多いので図書 → タイトルから調べる → 風船爆弾 に絞って検索してみます。→12件該当

- 『女たちの風船爆弾』(916/H48) 開架書棚
- 『風船爆弾を作った日々』(210.75/E35) 閉架書庫
- 『青春のひとこま 風船爆弾』(210.75/Mi37) 閉架書庫
- 『風船爆弾秘話』(210.75/Sa47) 閉架書庫
- 『陸軍登戸研究所〈秘密戦〉の世界』(395/Y19) 閉架書庫
- 『風船爆弾』(559/Y92) 閉架書庫



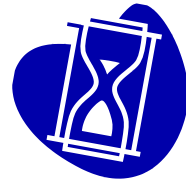
コンニャク糊と紙で作られた新兵器・風船爆弾  
(「風船爆弾秘話」より)

\* 風船爆弾というのは、直径十メートルの巨大な気球に爆弾を吊し、風に乗せてアメリカ本土まで飛ばし、空から攻撃しようというもので、第二次世界大戦末期、日本が計画した秘密兵器である。

(「風船爆弾を作った日々」より)

図書室には、書棚に並んでいる図書以外にもたくさんあります。  
検索端末を使って、読みたい本を探してみてください。  
操作方法等、カウンター職員までお気軽にお問い合わせください。

## 「即席一流になるには…」



何ごとも「一流」を究めるには長年の努力と研鑽が必要です。けれど、時間もお金もあまりかけずに、アツという間にその道の「一流」になりたい…のはいつの世も同じ。

アナウンサー、カメラマン、ゴルファー、マラソン走者、蕎麦通、野球通、等々、さまざまな「即席一流」の中から、「一流サラリーマンになるには」を紹介します。

### 一流サラリーマンになるには

サラリーマンの一流ということは、月給をうんともらうサラリーマンになるということと同意義だ。つまり出世をすることに帰着する。さて、サラリーマンで出世するとすると、これは仲々(なかなか)重大事業である。曰く、言い易く行い難し。

とも角、言い易い方だけ言ってみると、

一つ、年中クビの心配をしていること、— これは一寸お誂(か)しな話だが、つまり一年中自分の会社ではクビにする人間を捜しているんだという強迫観念にとられることである。これでは、鋭意キンチョウせざるを得んではないか、頼まれても、油なぞ売れなくなるから妙だ。次に、明朗と愛嬌。どうも陳腐な話で恐縮だが、こいつはサラリーをくれる方の側から言うと仲々問題にし易い。諸君が家にかえって、女房がくさっていると不愉快になることを思いおこせば納得出来よう。

次に、仕事のヨクバリを心掛けること、

それもワシがやろう、これも序(ついで)だからボクにまかせ給え、というてである。やるやらんは第二の問題として、欲ばってさえいれば、いつか上役のお覚え芽出度くなること不思議な位だ。

最後に、無遅刻、無欠勤。(なんと言い易いことよ) これで二十年もやっていれば、いつの間にか、相当なサラリーをとる処の、サラリーマンとなっているに違いない。なっていないかったら、運が悪いとアキラメル事だ。

『新青年 第17巻第5号』(閉架書庫 051/Sh69/17-5)

※旧漢字・旧仮名遣いは改めました。

### — 図書室から —

#### 特別企画展「知ってるかな? 戦中の暮らし～子どもたちの一日～」

平成25年7月27日(土)～9月1日(日)まで、昭和館3階 特別企画展会場にて開催しています。ぜひお気軽に足を運んでみて下さい。

ぶらりらいぶらりい ～図書室にはこんな本があります～ NO. 159

2013年8月20日 発行/ 編集・発行 昭和館 図書室 〒102-0074 東京都千代田区九段南 1-6-1